

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和5年4月27日(木) 午後3時30分～午後4時15分
開催場所	第二庁舎 801会議室
出席委員	内田委員、宇野委員、渡辺委員、佐藤委員、櫻井委員、田原委員、松田委員、前田委員、植田委員、小玉委員、佐藤委員、金川委員
欠席委員	大森委員、齊藤委員、川上委員
傍聴者	1人
会議次第	(1)会長及び副会長の選出について (2)教育委員会からの報告 (3)今年度の活動内容について (4)その他 (5)次回の開催について
主な意見等	(1)会長及び副会長の選出について (事務局) 要綱第5条で委員の互選によることとなっている。会長に立候補あるいは推薦はあるか。 (委員) 昨年に引き続き、会長職を行いたいので立候補する。 (事務局) ほかに立候補又は推薦はあるか。 —なし— (事務局) ただいま、佐藤委員から会長の立候補があったが、会長に決定することに異議はないか。 —異議なし— (事務局) 異議がないため、佐藤委員を会長に選任させていただく。

(会長)

昨年度も会長を務めたが、今年度はより良い会議にしていきたい。ご協力をお願いしたい。

それでは引き続き、副会長の選任を行いたい。副会長へ立候補あるいは推薦はあるか。

(委員)

昨年度学校栄養士が副会長を務めたため、私も同様に副会長を務めたい。

(会長)

ほかにはいないか。

(委員)

例年副会長は2人いるので、内田委員を推薦したい。

(会長)

ほかにはいないようなので、お諮りしたい。まずは、櫻井委員を副会長とすることに異議はないか。

—異議なし—

(会長)

続いて、内田委員を副会長とすることに異議はないか。

—異議なし—

(会長)

異議なしと認め、両名を副会長に選任させていただく。

(2)教育委員会からの報告

(学務課長)

給食調理業務の委託について、時期がずれている3小を除く委託校10校に関し、昨年11月にプロポーザルによる選考を行い、令和5年度から新たに5年間の委託がスタートした。委託事業者は、前原小のみ(株)ジーエスエフに変更となったが、ほか9校は従前どおりとなった。

(会長)

質問はあるか。

—なし—

(3)今年度の活動内容について

(事務局)

今年度も、給食の試食、農家見学、講演会の開催を考えている。給食の試食については、昨年度南小で実施しており、順番でいくと緑小だが、受け入れ可能校と調整したい。学校の状態などで実施できない場合もあるため、予めご理解いただきたい。

また、試食会があった場合、試食後に会議を開催する予定としたい。日程については、今後調整させていただく。

(委員)

実施校の順番はどう決まっているのか。

(事務局)

過去の記録により、次の順番は緑小となっている。

(会長)

続いて事務局で説明をお願いする。

(事務局)

農家見学は、まだ伺っていない農家さんへの見学を行いたい。昨年度は試食会と同日に行った。日程等については、先方の都合もあるので、栄養士会会長の櫻井副会長に調整をお願いしたい。日程が決まったら、別途連絡する。

講演会については、昨年度お茶の水女子大学の赤松教授に引き受けていただき、11月に開催することができた。当日は約40人の参加があり、好評をいただいた状況である。

今年度はどのようなものを開催するか、もしくは来年度開催に向けての検討の年とするか、ご意見をいただきたい。

(会長)

昨年度いくつか意見があったと思うが、皆さん何か意見はあるか。

(委員)

今年度は、講師をお招きするスタイルではなく、栄養士さんからお話を聴いてワークショップをしたり、農家の方をお招きしてお話を聴くような機会にしてはどうか。以前栄養士さんのお話を聴いたとき、とても興味深かったので。

(委員)

以前栄養士がお話したのは、主たる講演があった後に、その講演を基にして、それぞれの立場で意見を出すような形だった。講演とは少しニュアンスが違うように思う。

(委員)

栄養士さんがどのような仕事をしているのか、皆に是非知ってもらいたい。例えば、塩分量を少なくするため、出汁を使って工夫をしていると聞いたが、そうした努力を皆に知ってもらいたいと思う。ほかにも学校給食への取組を広く知ってもらいたいと思う。

(委員)

講師が学校の栄養士となるのは、本業もあるため、荷が重く難しい。

(委員)

以前は東京都で発表した講演を再現してくれたことがあったが、それは難しいのか。

(委員)

6～7年に1回東京都で発表がある。今年度は発表の年ではないので難しい。

(委員)

次のタイミングでやってもらいたい。

(会長)

ここで決定というのは難しいとは思いますが、色々とやり方はあると思う。

(委員)

栄養士、調理員、J A、農家など皆さんにお話をしてもらうというのはどうか。

(委員)

パネルディスカッション的な形で、お話される方も地元に関わる方に来てもらうのも良いと思う。

(委員)

初めてで分からないが、この会が主催する形なのか。対象は一般市民向けなのか。昨年度はどのようなテーマで実施されたのか。

(委員)

この会が主催して一般市民向けに行った。食の行動科学に関する内容だった。

(委員)

観光まちおこし協会で行った学校給食の畑に行く企画が人気だったようだ。我々もそういった取組ができないか。

(委員)

自分も参加しているのだが、学校給食に出す野菜を市民参加で育てるプロジェクトが行われている。市内の給食自給率を上げる取組なのだが、とても人気がある。

(委員)

農家へ行った後に交流するようなイベントはできないか。

(委員)

観光まちおこし協会が行うイベントと趣旨が違うのであれば、別なことをして参加の機会を増やすほうが良いのではないか。

(会長)

いろいろな意見を出していただいたので、宇野委員を中心に案を作って事務局と検討してもらえるか。次回案を議題にできればと思う。

(委員)

私だけでなく、ほかの公募委員やP T A連合会の委員の皆さん含め検討する。

(4)その他

(委員)

最近給食が冷めているという話を聞く。あまりおいしくないという話も聞く。おそらく塩分量なのかなと思うが、文部科学省が出している基準が本当に適切なのかも疑問に思う。

(委員)

文部科学省が出している基準は、厚生労働省の基準を基に定められている。子どものうちに健康的な塩分量を覚えるこ

	<p>とも必要で、その中でおいしく食べられるように工夫をしている。</p> <p>(会長) 塩気があるからおいしいということでもなく、素材の味や食の文化というものを、給食は覚える機会でもある。</p> <p>(委員) 家庭の味を基準として考えるものではないことを、この会の活動を通じて、保護者の方にも知ってもらいたい。</p> <p>講演会などの対面の手法だけでなく、学校や市のHPなどを活用して広く市民へ周知していくことも大切だと思う。</p> <p>(会長) ほかに何かあるか。</p> <p>(委員) 今年度、給食費補助はあるのか。</p> <p>(学務課長) 国から通知は来ている。実施は検討中である。</p> <p>(5)次回の開催について (事務局) 次回の開催日程は未定、決まり次第連絡する。</p>
<p>決定事項</p>	<p>(1)会長：佐藤委員、副会長：内田委員、櫻井委員</p> <p>(3)今年度の活動内容 ア 給食の試食 イ 農家見学 ウ 講演会等</p>
<p>次回の開催</p>	<p>未定</p>